

地域金融分科会の中期計画

・様々なアセットクラスが揃っていることが本分科会の特徴。これを強みと捉え、各アセットクラスの期待される役割と投融資対象先を整理しながら、「社会価値の創造」と「企業価値の向上」に取り組む企業を支援する資金提供プレイヤーを増やしていく。

Goal
目指したい目標

・地域課題の解決や地域経済の活性化、引いては持続可能なまちづくりに向けた金融の主体的な役割を確立する
・日本経済再興への貢献も視野に入れ、スタートアップを含む中小企業の成長を後押しする金融の主体的な役割を確立する

Mid-term Plan
中期計画

金融機関と投融資先企業等が、地域視点を踏まえたインパクト共創*のプラットフォームを構築する
* 環境・社会・経済の3側面におけるポジティブインパクトの創出、ネガティブインパクトの抑制

Strategic Theme
戦略テーマ

1

地域インパクトの底上げのための情報発信

2

インパクトを基点とした融資業務と投資業務の接合の検討

3

地域インパクトファイナンスにおける共通指標の検討

Action
具体的な活動

・（IMMを含めた）地域インパクトファイナンスの取り組み事例の共有
・アセットクラス、投融資先の規模に応じた区分整理（4象限）、インパクトウェディングケーキモデル等の検証を通じた、地域インパクトファイナンスの基準や定義の確立
・他分科会や他イニシアティブとの情報共有等を通じたネットワークづくり、分科会参加者の拡大
・インパクトファイナンス実施先（お客さま）の声の共有（地域HPへ掲載、イベント等）

「地域の課題解決に向けて、
インパクトの創出に取り組む企業等を支援するファイナンス」

活動報告（2024年2月～4月）

活動月	活動内容	戦略テーマとの紐づけ
2月	事例紹介 ファンズ →個人向け社債代替商品、ファンドを介した貸付スキーム等当社の取り組み紹介	②
3月	PIF調査の進め方	③
4月	事例紹介 静岡銀行 →ESG地域金融促進事業での共通KPIの策定について	③

具体的なPIF調査事項

- ・業種別に多いインパクトカテゴリー
- ・インパクトカテゴリーごとの指標とその水準
- ・企業規模とインパクトカテゴリー（またはKPIの水準）の違いの有無
- ・業歴とインパクトカテゴリー（またはKPIの水準）の違いの有無
- ・ネガティブ関連のKPIとポジティブ関連のKPIの割合
- ・KPIの設定数（最少と最多？）
- ・グッドプラクティス（KPIの設定、サステナビリティ活動の状況）

今後のスケジュール（2024年5月～）（案）

活動月	活動内容	戦略テーマとの紐づけ
5月	PIF調査進捗状況の確認	③
6月	融資と投資の接合に関する情報交換 （事例を踏まえて、どのステージだったら間接金融の出番が出てくるのか）、事例紹介	②
7月	PIF調査進捗状況 （業種や指標の設定傾向から共通性を見出せるか等々）、事例紹介	③
8月	PIF調査①成果物の方向性について議論、事例紹介	③
9月	PIF調査②（同）、事例紹介	③
未定	21世金融行動原則でインパクトにかかるセミナー	①
未定	インパクトコンソーシアムの「地域・実践分科会」との連携	①